

地域の話 木古内町

道の駅「みそぎの郷 きこない」



木古内町役場まちづくり新幹線課
新幹線振興室 主査 中山 啓氏

- 住 所：木古内町字本町338-14
(道道383号沿い)
- 電 話：「道の駅」01392-2-3161、
レストラン 01392-6-7210
- 休館日：年末年始(12/31～1/2)、
レストラン不定休
- 営業時間：9:00～18:00、
レストラン11:00～14:30、
17:30～21:00
- 登録年月日：平成27年11月5日

北海道新幹線の開業に先立ち、平成28年1月13日にオープンした道の駅「みそぎの郷 きこない」。北海道の玄関口となった木古内町をはじめ、渡島西部・檜山南部9町村の広域情報を発信する取り組みや、農産物の六次産業化などについて、木古内町役場まちづくり新幹線課 新幹線振興室の中山啓主査にお話を伺いました。

— 「道の駅」の概要について教えてください。

北海道新幹線開業に伴い、北海道新幹線木古内駅・道南いさりび鉄道木古内駅の駅前顔として、物販・飲食・観光・交通など多面的な機能を有する「道の駅」です。江戸時代から続く「寒中みそぎ祭り」の初日1月13日にオープンしました。

渡島西部4町(木古内・知内・福島・松前)、檜山南部5町(上ノ国・江差・厚沢部・乙部・奥尻)の広域観光拠点施設となっています。地域の特産材である「道南杉」を建物の内外装に多用し、杉材の香りとあたたかな手触りを感じることができます。

物販は木古内町のみならず、渡島西部・檜山南部9町の特産品や北海道を代表する銘菓を取り揃えています。また、新幹線で身近になった東北地域の特産品も取り扱っています。

飲食は、「世界の料理人1000人」に選ばれた山形県鶴岡市のレストラン「アル・ケッチャーノ」の奥田政行シェフが監修するイタリアンレストラン「どうなんde's Ocuda Spirits」を併設。地場食材の持ち味を引き出す料理が特

徴で、道南各地から集めた新鮮な食材を各テーブルで調理するスタイルで提供しています。

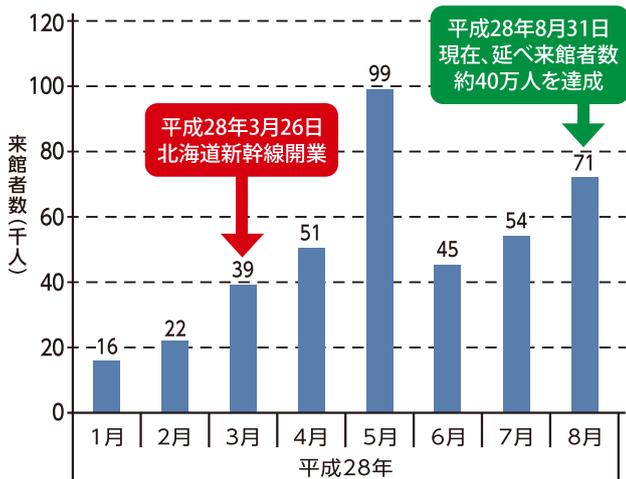
また、観光案内コーナーに「9町のことなら何でも知っている」観光コンシェルジュが2名常駐し、きめ細かな情報提供を行っています。



大勢の来館者で
にぎわう物販コーナー

——来館者の動向の変化(来館者の推移、道内・道外・海外からの入込み状況等)を教えてください。

オープンから約半年となる平成28年7月19日現在、約38万人の方々に来館していただき、好調なスタートを切りました。特にゴールデンウィークの5月3日は、1日で1万人を超える来館者数を記録しました。北海道新幹線開業までの1月～3月中旬は道内客が大半でしたが、新幹線開業後は、道外客も順調に伸びている状況です。



道の駅「みそぎの郷 きこない」平成28年の月別入館者数

——新幹線開業と連携したイベントや、インバウンドを含め地域外から活力をよぶ取り組みやイベントについて教えてください。

北海道新幹線開業時には、「道の駅」周辺で新幹線開業イベントを実施し集客を促進しました。また、7月にも新幹線開業を記念して館内で「きこない商工まつり」を開催し、多くの来場者でにぎわいました。

インバウンド対策としては、町が平成28年度に外国語を話せる職員を雇用するほか、Wi-Fi環境の整備を行う予定です。

——地域特産品のブランド化や6次産業の支援など、地域の元気を創るイベントや取り組みはありますか？

行政が進めている特産品開発支援事業を「道の駅」指定管理者が受託し、町内業者の特産品開発を支援しています。観光コンシェルジュも旬の特産品の情報発信に務めています。季節限定品の販売も多く、そうした情報はホームページやFacebookで随時発信しています。

6次化に向けた取り組みとしては、今年度から地元農家の方々が、町が保有する施設にて、みそづくりや豆腐づくりを行い、この秋には「道の駅」での販売を予定しています。

——オープン以来、施設や運営体制で工夫された点などありますか？

オープン当初はソフトクリームやコーヒーといった提供までに時間がかかるテイクアウト商品の受け渡しのために、臨時レジを増設して混雑対策としてきましたが、それだけでは解消が難しかったため、8月に別の売り場「キッチンキーコ」を増設しました。これにより、ソフトクリームやコーヒーをはじめ、大人気の「はこだて和牛コロッケ」や「男爵いもカレーパン」、ラーメンなどの軽食をスムーズに提供できるようになりました。「キッチンキーコ」オープンの8月5日は木古内町長もかけつけて、木古内町のキャラクター「キーコ」とともに除幕式を実施し、記念の特別メニューも提供して話題を集めました。



オープン時のキッチンキーコ

——「北の交差点」読者の皆様へメッセージをお願いします。

道の駅「みそぎの郷 きこない」は、木古内町のみならず、渡島西部・檜山南部9町の特産品や北海道の銘菓を取り揃える物販コーナーや、世界的料理人・奥田政行シェフ監修のイタリアンレストランを併設し、幅広いお客様に楽しんでいただける場所となっています。館内は道南杉をふんだんに使用し、北海道らしさを感じる温かい空間です。また、「道の駅」としては珍しく、新幹線と在来線の駅前に位置しており、さらに函館などへ向かう路線バスの発着点にも面した交通至便な立地にあります。施設内にはレンタカーも2店舗営業し、道内を旅行する際の拠点としてもたいへん便利です。北海道の新しい玄関口にある「道の駅」として、多くの皆様のお越しを心よりお待ちしております。